

令和3年10月吉日

各位

鹿児島相互信用金庫

大崎町における経営支援プラットフォーム「そうしん Big Advance」の利用開始について

鹿児島相互信用金庫（本店所在地：鹿児島市、理事長：永倉 悦雄）は、お客さまの経営課題解決などを目的として、令和3年7月1日から経営支援プラットフォーム「そうしん Big Advance」の取扱いを開始いたしました。この度、大崎町（町長：東 靖弘）が全国の Big Advance 会員企業への情報発信等を目的として、自治体として初めて「そうしん Big Advance」へ登録し、利用を開始いたしましたのでお知らせします。

記

1. 「そうしん Big Advance」の概要

「そうしん Big Advance」は、株式会社ココペリ（所在地：東京都千代田区、代表取締役 CEO：近藤 繁）が開発した「Big Advance」をベースとした、お客さまご自身がインターネット上のサイトにアクセスして利用していただくプラットフォームサービスです。1,500社を超える大手企業や約60,000社の会員企業同士のビジネスマッチングにより、販路拡大・人材確保・業務効率化・事業承継などお客さまが抱える様々な経営課題にワンストップで応えるとともに、大手企業とのオープンイノベーションにより、地域から生まれる新たな技術やサービス、未来の新規事業創出の実現を支援いたします。

2. 大崎町での活用イメージ

大崎町では、町外に本社を置く企業からの寄附（企業版ふるさと納税）を受け、「リサイクルの町から世界の未来をつくる町へ」をスローガンに地域の課題解決はもとより、世界の課題解決に向けたプロジェクトを実行していくため、当金庫が運営する「そうしん Big Advance」へ登録し、コロナ禍での新たな情報発信ツールとして活用いたします。具体的には、企業版ふるさと納税に関する情報や寄附対象事業となっている大崎町 SDGs 推進事業に関する情報等を、当金庫を含む全国74の Big Advance 加盟金融機関や全国約60,000社の Big Advance 会員企業へ発信してまいります。

以上

《 本件に関するお問い合わせ先 》

鹿児島相互信用金庫「そうしん Big Advance 事務局」(担当:大野・竹之内)

フリーダイヤル:0120-088-306(受付時間:平日9:00~17:00)

E-mail: sosin.big-advance@kasosin.com



(参考) 大崎町について

● 大崎町のリサイクルの取組み

大崎町は、ごみの埋め立て処分場の延命化という課題解決をきっかけに、20年に亘るごみの分別に取り組んだ結果、12年連続リサイクル率日本一(2006年度～2017年度)を達成、2019年度には13回目の日本一(リサイクル率82.6%)を実現しています。

この実績も踏まえ、2018年第2回ジャパンSDGsアワード副本部長賞(内閣官房長官賞)を受賞し、2019年にはSDGs未来都市に選定されました。

● 当金庫と連携した人材循環の取組み

ごみのリサイクルに取り組んだことで、埋め立て処分場の延命化を実現したことに加え、毎期、ごみの再資源化による売却益金が発生しています。この売却益金を活用し、当金庫と連携して、町内の若者の進学機会の確保と地元回帰を促進する「大崎町リサイクル未来創生奨学パッケージ」の共同開発を行いました。現在、44人の若者が当該制度を活用し、町外での挑戦を続けています。

● 大崎町SDGs推進協議会の設立

大崎町では、資源循環を中心としたこれまでのSDGsに関する取り組みを加速させるため、当金庫、南日本放送、そのまち、合作の5者で「大崎町SDGs推進協議会」を2021年4月に設立しました。協議会では、それぞれのステークホルダーが強みを生かすことで、大崎町だけでは成し得ない広範な課題の解決に取り組み、2030年でのSDGs達成に貢献することを目指しています。

